

とのなきような藤の花。

そなた達を日に日に迎えることできる、この地なれば、何事あるうとも落ち着きし優しき清きし身となることを常に心いたし、我の住む所へと帰りしも、心の中には常にこの聖地におられる神様、そして美しく、いついつまでも輝き清らかなる神子様、我ら御仏(を)心に占めて(心の拠り所にして)日々送らんとを(大師は)思いおる。

何があるうとて(何が起ころうとも)、この世と申す(所で)は不思議なことではない。私の心にて、それを鎮めて参られよ」

箱根に足を運べる方も、事情があつて来られない方も、神様、御仏様、そして神子様に見守られて日々心穏やかに暮らしができていくことは、信徒として幸せの限りです。

### 古い龍神様の昇天

境内のお池に龍神様をお祀りさせていただいてから、四十年余りが経ちました。



それゆえ、お姿が欠けてきており、また神子様より「長い間、信徒をお守りしていただき、お役目が成就されたので天に戻られる」とお教えいただきました。

よって、信徒たちが今までのご加護に感謝の気持ちで見守る中、神子様の渾身込めた気合をもって気抜きをされ、龍神様は天界に戻られました。

その後すぐに、天界に戻られた龍神様がお喜びになり、にわか雨を降らせて私たちに示してくださいました。

これを見ていた信徒の方は、この不思議な光景を目の当たりにして、ただただ驚くばかりでした。



古い龍神様の気抜きをされている神子様

### 新たな龍神様の誕生

新しい龍神様のお御霊入れは、神子様の体力が回復された数日後に、今までにない迫力ある気合いで、渾身を込めて行われました。



お祀り終えた後、神子様は私たちに新しい龍神様について説明してくださいました。

神子様

「新しいお姿は、大神様が直々に選んでくださった尊いお姿です。」

三個の透明なクリスタルの中に、玄武、朱雀、白虎が彫刻され、本体の龍神とあわせて四神を表しています。

大変若く、力強い神様のご眷属様ですよ」

場所は、今まで龍神様が鎮座しておられました所に石積みを施し、その上に新たに鎮座させていただきました。



新しい龍神様

### 七月行事

#### ▼天心学院の例祭

七月一日(日)午後一時より行います。

例祭の前日は先月の「たより」に掲載しました、第一回目の「座禅、写経、写仏」を開催します。



大切なご修行方法を神様から神子様に教え頂いた方法を直々にお教え下さいます。貴重な体験を心得る事となります。

### ▼各地のお祭り

阪神支部 本庁の例祭と共に執り行います。  
(電)〇七八一九八一(二〇一一) 先達坂西  
京阪支部 都合によりお休みします。  
(電)〇七二一八五〇一七三二(四) 先達斎藤

#### ▼御嶽山夏山登拝

七月二十日(金)～二十二日(日)

詳細は「運勢」をご参照ください。



### 八月行事

#### 『お盆供養』

八月第一日曜日



八月五日(日)午後一時より

お盆の供養の御奉養について

☆亡き仏の霊の供養、一霊位につき・三千円以上  
☆総称となる先祖代々の霊の供養・五千円以上  
詳細は七月の「運勢」をご参照ください。

### 箱根の近況

この季節は箱根で一番色とりどりの花が咲き始め、境内を一段と華やかな情景にします。藤の花、スイセン、サツキ、箱根バラ、オテマリ等々の花や、大きな落葉樹の枝に深緑の若葉が萌え、躍動感みなぎる鮮やかな色彩に目を奪われます。

また、ウグイスの滑らかなさえずり、そして他の鳥たちの合唱しているかのような賑やかなさえずりが聞こえてきて、心が癒やされ、幸せを肌で感じられます。



花穂が藤棚から垂れ下がる優美な「藤の花」